

様式第4号（第5条関係）

環境報告書

令和7年 12月報告

ふりがな	ふじけんせつこうぎょうかぶしきがいしゃ まつもとじぎょうしょ			認定ランク	☆☆
事業所名	富士建設工業株式会社 松本事業所				
概要	所在地	〒390-0861 松本市蟻ヶ崎 4-10-1 松本市営葬祭センター内			
	代表者名	三澤 英樹			
	事業規模 (主な事業内容 ・従業員数)	事業内容：松本市営葬祭センターの指定管理業務（受入業務、人体火葬業務、動物火葬業務、収骨業務、靈柩業務、祭壇業務、受付業務等） 従業員数：11名			
	担当者	所属	松本事業所	氏名	中田 敦
	連絡先	電話	0263-32-1356 090-8035-1861	FAX	0263-32-1123

○ 環境に配慮した取組みの内容

環境に対する理念・方針	当事業所はISO規格が要求する環境マネジメントシステムを基とし、マネジメントシステム方針を定めている 1.墓地埋葬法、松本市斎場条例、及び組織が同意するその他の要求事項を遵守し、環境汚染の防止及び市民の安寧に努める 2.灯油の使用に代表されるエネルギー消費を削減し、資源の枯渇・環境汚染の予防・抑制に努める
環境に関する取組目標	今年度の取組目標 1.電気使用量の削減 目標：電気の使用量を前年度以下にする 施策：火葬炉冷却時のファンのオン、オフの徹底 火葬前のヒーター使用を夏季は短縮する 電気使用量を毎日記録、発表することで節電意識の共有をはかる とともに、電力消費箇所を細かく特定し、節電につなげる

	<p>2. 灯油使用量の削減</p> <p>目標：灯油使用量を前年度以下にする 施策：動物火葬時の消火確認方法の改善 動物火葬の副葬品の案内の徹底</p>
具体的な取組内容	<p>省エネルギーの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調服を導入 ・LED 照明を導入 ・電気、灯油の使用量削減 <p>エコ通勤、エコドライブ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターにて従業員への啓発活動 <p>容器包装の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡易包装の実施（社内便を古封筒使用） <p>買い物袋持参運動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターにて従業員へマイバック持参の啓発活動 <p>ごみ減量の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量計画書を作成、従業員に周知啓発 ・分別の徹底 <p>食品ロス削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「残さず食べよう！」事業所の認定を受けている ・3010 運動のポスターにて、従業員への啓発活動 <p>リサイクルの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・裏紙利用の徹底 ・グリーン購入製品の使用 <p>公害の防止と対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公害防止や対策に関するマニュアルを作成 ・灯油漏洩防止訓練を実施 <p>廃棄物の適正処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物、産業廃棄物を適正に処理（マニュフェスト制度利用） ・自社から出る廃棄物の種類を把握し、従業員に処理方法を周知 <p>森林の手入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所周辺の森林の手入れを定期的に行っている <p>緑化、美化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地内の花壇の手入れを定期的に行っている ・事業所周辺のごみ拾いを定期的に行っている ・地域の河川清掃に参加している <p>地下水・湧水の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨水浸透施設を利用している

実施結果（成果）	<p>副葬品の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> 各葬祭業者と協力し、CO2排出の原因となり得る副葬品の削減に取り組んだ。（令和6年4月～令和7年3月） <p>結果、副葬品の含有率前年比：35.1%減となった。</p> <p>空調服の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> 従業員全員に空調服を支給。エアコンの省エネにつながるだけでなく、熱中症対策としても重宝している。 <p>紙使用量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> 裏紙の再利用が徹底されるようになり、発生した裏紙はすべて使い切ることが出来ている。
課題・問題点と その改善に向けた取組み	<p>電気使用量の削減（令和6年4月～令和7年3月）</p> <ul style="list-style-type: none"> 昨年度においては前年度の電気使用量を下回ることが出来なかつた。主な原因は火葬件数の増加にあると考えられる。火葬等サービスの品質を落とすことなく、使用量を削減できる取り組みの発案、実行が課題である。（使用量前年度より8.2%増） <p>エコ通勤について</p> <ul style="list-style-type: none"> 周知啓発を行い、徒歩、自転車での通勤を実行している者もいるが、40%以上の割合には至っていない
その他、 アピールポイント等	<p>当事業所はISO規格が要求する環境マネジメントシステム及び品質マネジメントシステムを統合したマネジメントシステムを構築し、その方針を本社の方針と整合する「マネジメント方針」として定めています。</p> <p>当事業所は、当社創業以来の火葬技術の伝統を基盤として、日本古来の文化・風土を大切にし、厳粛な中にも雰囲気の良い施設で火葬業務を執り行うことをもって松本市及びその周辺地域の環境と福祉の向上に貢献するよう努めております。</p>